

【第64回】

中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会

【開催要項】

1.趣旨： 時代の変化とともに、人口減少を迎える日本において、私たちの業界、知的障害関係職員、施設はこれからどう歩みを進め、どう立ち向かっていくのか。働く人は確保していけるのか。そんな困難な時代を目の前にし、私たち職員は何にやりがいを見出し、何を目指していけばいいのか。これまで道を切り拓いてきた先人と、現代のリーダーたちの実践をヒントに、これからのニューリーダーの未来を創造し、明日の扉をひらく大会としたい。

2.主題：「過去と現在、そしてその先のFUKUSHIへ」
-新しい未来をみんなで創る-

3.会期：令和7年7月16日(水) ・ 17日(木)

7月16日(1日目)

12:00	13:00	13:15	14:30	15:00	16:30	17:00
受付	開会式	基調講演	休憩	シンポジウム	閉会式	

7月17日(2日目)

9:15	9:45	12:15
受付	分科会	

4.会場： 愛媛県民文化会館 サブホール (〒790-0843 愛媛県松山市道後町 2 丁目 5-1)

5.主催： (公財)日本知的障害者福祉協会/中国地区知的障害者福祉協会
四国地区知的障害者福祉協会/愛媛県知的障害者福祉協会

6.参加者： 中国・四国地区知的障害関係施設、事業所職員及び関係者

7.研修内容：

7月16日(1日目)

○基調講演 75分

演題 「何のために生きるのか、如何に生くべきか」

講師 社会福祉法人宗友福祉会 会長 丹生谷 宗久 氏

○シンポジウム 90分

演題 「新時代のリーダーが切り拓く FUKUSHI」

-明日の自分を革命せよ！！-

コーディネーター

丹生谷 孝之氏(社会福祉法人宗友福祉会)愛媛県

シンポジスト

知念 隆生氏(社会福祉法人海邦福祉会)沖縄県

恒松 祐輔氏(社会福祉法人つつじヶ丘学園)熊本県

7月17日(2日目)

○分科会

児童発達支援部会	<p>テーマ:「私たちにできること！これからすべきこと！こどもたちの豊かな未来のために！」</p> <p>講演: 柏学園 米川氏</p> <p>「報酬改定施行 1 年を振り返って」～今後における児童発達支援施策の課題と展望について～</p> <p>グループワーク①「処遇困難児に対する支援について」</p> <p>司会者: 野村学園 境氏</p> <p>話題提供: 天使園 丹生谷氏</p> <p>グループワーク②「児童発達支援センターの中核的機能の役割について」</p> <p>司会者: いゆ しおさい 重見氏</p> <p>話題提供: くるみ園 江戸氏</p> <p>グループワーク③「放課後等デイサービスにおける関係機関との連携について」</p> <p>司会者: つくし IROHA 城戸氏</p> <p>話題提供: つくし IROHA 城戸氏</p>
障害者支援施設部会	<p>テーマ:「障害者支援施設における高齢者の支援」 (年をとっても❖し・あ・わ・せ・に❖くらす)</p> <p>司会者 香川県 竜雲少年農場 田村氏</p> <p>コーディネーター 熊本県 つつじヶ丘学園 恒松氏</p> <p>事例 1 「いつまでも自分らしく元気に 高齢知的障害者への支援と工夫」</p> <p>山口県: 第1しょうせい苑</p> <p>事例 2 「最後までこの場所で生きたい…(ターミナルケア)」</p> <p>徳島県: 箸蔵山荘</p> <p>事例 3 「みんなの安心安全なケアの為に…(介護ロボット導入)」</p> <p>広島県: 「ゼノ」ホームなごみ</p>

日中活動支援部会	<p>テーマ:「我が事業所の魅力発信！そして生活介護事業とは？」(グループ討議を中心に)～利用者の声を聴き新たな一歩へ～</p> <p>全体進行:愛媛県 田中氏</p> <p>趣旨説明:愛媛県 青野氏</p> <p>テーマ①我が事業所の魅力・特徴を語り合おう！その上で利用者の声・想いを再確認しよう！</p> <p>テーマ②こんな支援・活動をしたい、こんな事業所でありたい。理想を語り合おう！</p>
生産活動就労支援部会	<p>テーマ「利用者の多様な働き方を考えよう」</p> <p>概要 就労継続支援 A 型、B 型ほか就労系サービスは多岐に渡るサービスがあり 10 月より新たに「就労選択支援事業」が開始されます。これらを踏まえ今後の就労系事業での利用者の多様な働き方を考えたいと思います。</p> <p>講師 社会福祉法人 ナザレの村 統括管理者 野町氏</p> <p>司会 社会福祉法人 松山共生会 ポッポ苑 渡邊氏</p>
地域支援部会	<p>テーマ:「本人が希望する地域生活を実現するための意思決定支援とは」</p> <p>対談:岡山県強度行動障害支援コンサルティング事業 スーパーバイザー 川西氏</p> <p>社会福祉法人三富福祉会 相談支援部管理者 服部氏 (日本知的障害者福祉協会 地域支援部会 委員)</p> <p>司会進行:社会福祉法人宗友福祉会はばたきハウス 加藤氏</p>
相談支援部会	<p>テーマ「ちょっとした工夫で変わる！相談支援の楽しさ発見」</p> <p>登壇者:岡山市基幹相談支援センター 藪内氏</p> <p>登壇者:相談支援事業所今ねっと 松原氏</p> <p>登壇者:地域相談支援センター しゃくなげ 田岡氏</p> <p>助言者:広島市安佐南地区基幹相談支援センター 一丸氏</p> <p>司会進行:松山市障がい者南部地域相談支援センター 藤本氏</p> <p>・質の向上のために地域で取り組んでいること、自己研鑽していること。</p> <p>・日々の支援で大切にしていること。心掛けていること。</p> <p>・そもそも相談支援の質ってなんだろう？</p> <p>・登壇者、参加者から元気をもらって、明日からの業務につなげましょう！</p>

8.参加・宿泊申し込み

1) 施設負担金(各県協会事務局より愛媛県事務局へ振込)

※四国 4 県は既に徴収済みのため非該当

利用定員	49人以下	:3,000 円
	50人以上99人以下	:4,000 円
	100人以上	:5,000 円

2) 個人参加費(各施設団体より HIS へ申し込み及び振込)

会員施設 : 8,000 円 非会員施設:10,000 円

3) 参加・宿泊申し込み(各施設団体より HIS へお申し込み及びお振込)

<https://jimukyoku.site/chushikoku-chiteki64/>



4) 申込締め切り 令和 7 年 6 月 20 日(金)

9.研修会資料

資料の当日配布はいたしません。7 月 1 日より以下 URL よりダウンロードが可能です。

HP の画面の URL よりダウンロードしてください。



10.問い合わせ

【研修内容について】

愛媛県知的障害者福祉協会(担当者:北林)

〒791-1121 愛媛県松山市中野町甲 640 番地

TEL:089-963-3995 FAX:089-963-3994

【参加、宿泊について】

(株)エイチ・アイ・エス 四国松山(担当者:金澤)

〒790-0005 愛媛県松山市花園町 3-2 安井ビル 4 階

TEL:089-931-5120 FAX:089-931-5110